

## 中国情報（砂糖）

2007年5月7日号

◎ 2007年3月の砂糖生産動向

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2007年3月における砂糖生産動向を公表した。  
以下は、その概要である。

1 2006-2007年（06年10月～07年9月）の砂糖生産は、引続き増産傾向

3月下旬現在、北方地域の製糖工場は压榨業務を完了した。全国のてん菜糖の総生産量は115.32万トン、昨シーズンと比べて30%、34.6万トン増となり、2シーズン連続の増産となった。

てん菜主要生産地域である新疆、内蒙古、黒龍江の砂糖生産量は、ともに昨シーズンを上回り、そのうち新疆の産糖量は昨シーズンと比べて61%、70.82万トン増と歴代最高となった。

今シーズンの南部地域のさとうきび単収、糖度、原料さとうきび総生産量、甘しや糖総生産量は、昨シーズンに比べて、皆同様に増加しているのではなく、そのうち、広西チワン自治区の作付面積拡大が顕著で、甘しや糖生産量が6000万トンを超え、砂糖生産量は680-700万トンと歴代最高となる見込みである。

また、3月は南部地域の甘しや糖生産の最盛期である。

3月20日現在、広西の産糖量597万トン、雲南16.96万トン、海南34.56万トンである。

雲南省が輸送問題により出荷率が40%にとどかない以外、その他の甘蔗糖生産地域の出荷率は皆50%を超えている。

3月単月の全国出荷量は100万トンを超えると見込まれ、販売状況も良好である。

現在、各地の製糖作物の作付作業はすでに開始されており、近年の砂糖市場が良好であることから、2007年製糖（作物）作付面積は増加すると見込まれ、製糖作物及び砂糖生産量の増加が見込まれる。

## 2 1～2月砂糖輸入増加、輸出減少

2007年1～2月の砂糖輸入量は、前年同期比22.9%増の9.7万トン、輸出量は前年同期比53.8%減の2.2万トンである。

1～2月の砂糖輸入は、2007年輸入関税割当枠の4.99%を占めている。

2006-2007年の国内砂糖生産量が増加したことから、市場全体の供給量が需要量を超え、中央政府は砂糖輸入に慎重となり、2007年砂糖純輸入量は前年を下回る見込みである。

## 3 2006-2007年の国内砂糖生産・販売量が多い

2006-2007年の国内砂糖生産量は、昨シーズンを238万上回る1120万トンで、前年の在庫と見込み輸入砂糖を加えると、2006-2007年の砂糖総供給量は昨シーズンを100万上回る1255万トンと見込まれる。

2006-2007年の国内砂糖市場における生産・販売はともに良好で、本年搾汁季の国内砂糖総消費量は、昨シーズンを70万トン上回る1140万トン、当季国内砂糖市場の需給を満たしている。

3月の国内糖価格は、打って変って、連続3か月の下落であるが、上昇への反転の気配が見られる。

3月の甘しゅ糖平均価格は、前月との比較では174元/トン高の3745元/トンであるが、前年同期高値との比較では1134元/トン安である。

今後の甘しゅ糖価格は、3500-4000元/トンで変動すると見込まれる。

## 4 2006-2007年の全世界の砂糖供給は、需要を上回り下落傾向が継続

2007年は、国際糖市場4年来の過剰生産の年であり、ドイツ分析機関F. O. Lichtの最新予測では、インド、ブラジル等において大幅な増産となり、2006-2007年の全世界砂糖生産量は、前回の予測1.6億を180万トン、前シーズンを6.4%上回る1.618億トンに達し、在庫消費は、2005-2006年の43.9%を上回る48.8%に増加する。

同時にISOは、2006-2007年の全世界の砂糖過剰は800万トンに達し、砂糖生産量の増加は、さらなる国際糖市場への圧力となるであろう、としている。

2006年2月からの砂糖価格高は、2007年3月の国際原糖価格においては、すでに43%下落している。

3月のニューヨーク粗糖（No. 11）先物平均価格は、前月に比べ0.24米ドル/ポンド下回り、前年同期38%下回る10.7米ドル/ポンドと直近19ヶ月以来の最低価格となった。

2006-2007年の国際糖価格全体は、前シーズンを下回る9-12米ドル/ポンドで変動すると見込まれる。

3月のタイ砂糖輸入は港価格で3436元/トン、国内甘しゅ糖主要生産地域卸売価格309元/トンに比べ、国内外価格差が縮小している。